



博物館友の会だより

題字：千葉半匡

友の会活動報告

令和4年度 敦賀市立博物館友の会総会を開催

七月二日（土）、みなとつるが山車会館二階研修室にて、令和四年度の友の会総会を開催しました。前はコロナ禍で自粛を余儀なくされ書面決議に替えましたが、万全を期したうえで前に進むと、令和元年以来三年ぶりに実施しました。

当日は、新任の千葉雅人館長に御臨席いただき、十三名の会員が参加して、令和三年度活動報告・決算報告、令和四年度の活動計画・予算案、役員人事案などについて審議がなされ、原案どおり可



友の会総会の様子

決されました。（3ページに関連記事）

○令和元年度友の会総会記念講演

七月二日友の会総会終了後、記念講演を行いました。これは令和の西福寺修復事業記念の意味もこめて「西福寺伽藍の謎を探る」と題し、かつて文化財担当者として平成の修復事業に携わった経験を踏まえ、川村俊彦友の会会長が講演しました。

○「西福寺文書の世界」展ギャラリートーク

総会終了後の7月3日、午前の部と午後の部の2回、令和の西福寺修復連繋企画として展覧中の「西福寺文書の世界」展のギャラリートークを実施しました。担当の高早恵美学芸員には、福智

院旧蔵のこ
けら経や、
その成立の
背景が窺え
る資料など
を解説いた
だき、参加
者一同は興
味深く聴き
入っていました。



ギャラリートークの様子

国際港敦賀を往来した人々

―三人の文学者に触発されて―

友の会会長 川村 俊彦

「ああ皐月さつき仏蘭西の野は火の色す君も
雛罌粟ユリコわれも雛罌粟」

コクリコとはフランス語で雛罌粟のこと。

右は燃えるようなひなげしの花に彩られた初夏のパリで与謝野晶子が詠んだ第一作である。晶子は、1912年5月5日東京（新橋）を発ち、敦賀からロシア船アリヨール号に乗船して、外遊中の夫・鉄幹のもとへ旅立った。欧亜国際連絡列車の運行が始まったのは、同年の6月15日のことである。

これより先、1902年には長谷川辰之助（二葉亭四迷）が敦賀港から浦潮経由でハルピンへ渡った。長谷川はまた、08年に大阪朝日新聞社の特派員として神戸から大連經由でロシアへ赴くのだが、前に敦賀へ立寄り、鳳山丸で帰朝した初代満鉄総裁の後藤新平に面会している。翌年、厳冬のペテルブルグで宿痾の結核を亢進させた長谷川は、英国リバプールからインド洋廻りで帰国の途次、ベンガル湾洋上で不帰の客となった。

下つて1930年、中條（宮本）百合子が、

同性の恋人で露文学者の湯浅芳子と共に、敦賀港に降り立った。3年間に亘るソ連での遊学を終えての帰還である。10月25日モスクワ発のシベリア鉄道でウラジオストクを経由し、東京へは11月8日着、13日間の旅であった。この後、芳子と別れた百合子は、宮本顕治と出逢うことになる。

近代文学史に大きな足跡を残した作家たちの文を辿っていると、通過点としての描写に過ぎないと解つていても、「敦賀」の文字を眼にするたび心躍る思いがする。

この他にも多くの人々が国際港敦賀を行き交った。以下に列挙してみよう。

1910年、山田耕作（笹）がベルリン留学のため、敦賀からロシア船で出航。

1912年、5月16日に東京を発つたストックホルム五輪選手団が敦賀港を出航。

1918年5月31日、ロシアの作曲家セルゲイ・プロコフィエフが日本經由でアメリカ亡命を目的として敦賀港に上陸。

1920年7月23日～翌年7月6日、ポーランド孤児第一陣上陸。

1921年、ロシアの詩人エロシエンコが

敦賀港からウラジオストクへ強制送還。

1922年8月7日～27日、ポーランド孤児第二陣が敦賀港上陸。

1927年7月26日、ノルウエーの探検家オアルド・アムンゼンが敦賀港を出航。

1928年、市川左団次が歌舞伎モスクワ公演へ敦賀港から出発。

1933年、5月3日、ドイツの建築家ブルーノ・タウトが天草丸で敦賀上陸。同年6

月23日、アメリカの詩人・作家のラングストン・ヒューズが上陸し熊谷ホテルに投宿。

1938年、第一回満蒙开拓青少年義勇軍が敦賀港より出航。

1939～41年、「杉原ビザ」のユダヤ人難民が上陸（総数約6千人）。

：等々、枚挙に暇がないが、政・官・軍関係は煩多になるのでここでは割愛する。

かつてこの港を往来した人々。敦博において往時の国際港敦賀を伝える展示を見るにつけ、その群像が髣髴と脳裏に去来して、見果てぬ遠い日の敦賀港の面影が、懐かしく、誇らしく思えてくるのである。

友の会総会議決事項（抜粋）



○令和3年度事業報告

- 四月二十四日 会計監査
- 五月三十日 役員会
- 七月十三日 友の会総会（書面決議）

七月十七日

- 天狗党ウオーキング（一般含む）参加者十名
- 十八日 同前参加者九名
- 二十四日 同前（一般含む）参加者七名
- 二十五日 同前参加者3名
- 十月二日 歴史ウオーキング
- 「古写真の風景を歩く」参加者9名
- 九月十七日 友の会だより九十六号発行
- 三月三十一日 友の会だより九十七号発行

○令和3年度収支決算額

- 収入額合計 346,670円
- 支出額合計 126,619円
- 差引残高 220,051円（次年度繰越）

○令和4年度事業計画

六月十一日 役員会

七月二日 総会・記念講演会

三日「西福寺文書の世界」展

ギャラリートーク

十一月中 特別展「敦賀藩物語」

関連行事

鞠山藩史跡見学とみかん狩ツアー

十二月頃 研修旅行 岐阜・関ヶ原方面

友の会だより九十八号発行

友の会だより九十九号発行

※右は、感染症の拡大状況によっては中止

あるいは変更する可能性があります。



○令和4年度予算額

収入額合計 302,052円

○友の会役員名簿

- 会長 川村俊彦
- 副会長 吉水祥子（新任）
- 事務局 兼 会計 面隆史
- 理事 清水千春



- 理事 田代 章子
- 理事 前田 優
- 理事 川勝 紀男
- 理事 西ノ上 隆雄
- 監事 糺谷 好晃



新館長ご挨拶

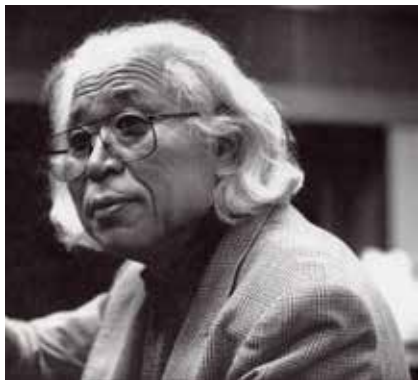
この四月より館長に就任いたしました千葉雅人と申します。初めての博物館勤務は、日々新鮮な経験の連続でしたが、おかげさまで少しずつ慣れてきました。学芸員諸氏の高い専門性と、熱心さに基づくフットワークの良さ、そして事務スタッフの職務遂行への高い意識が両輪となり、博物館は今年も毎日元気に開館しています。友の会の皆様には、当館の振興発展に温かいご支援をいただき、心より御礼申し上げます。コロナ禍の中、友の会の活動も思うに任せない状況が懸念されますが、当館は会員の皆様から「博物館へ行くのが楽しみ」と思ってもらえる企画や展示を提供するため、今年も精進していきたいと存じます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

追悼千葉半厩先生

去る6月2日、千葉清こと半厩先生が逝去されました。北陸の書道界を代表する書家であり、芸術文化の指導者でもあった先生には、当博物館でも、永年に亘り協議会委員として御指導を賜りました。また、博物館の図録等、刊行物の表題に御揮毫いただきました。

本会報の表題も千葉先生の御染筆です。そして、実は現館長の御尊父でもありました。享年九十一。

先生の御生前の温顔を偲び、泉下に向かつてあらためて感謝を申し上げます。ながら、永遠の眠りに安んじられますよう祈念申し上げます。



お知らせ

●特別展 敦賀藩物語

かつて敦賀・鞠山にあった「鞠山藩（敦賀藩）」について、県内外の資料からその歴史をひもときます。

〔会期〕十月二〇日（木）～十二月四日（日）

〔休館日〕毎週月曜日、十一月四日（金）、二十四日（木）

〔会場〕敦賀市立博物館2・3階展示室

関連イベント

●記念講演会「敦賀藩物語」

〔講師〕多仁照廣氏

〔日時〕十月二十九日（土）十四時～

〔会場〕きらめきみなと館小ホール

〔参加費〕無料、申込不要

〔共催〕気比史学会

●展示解説

〔日時〕十月二十二日（土）、十一月十二日（土）
各十三時三〇分～

★臨時休館のお知らせ

特別展開催に伴い、左記の日程で臨時休館いたします。（隣接のみなとつるが山車会館は通常通り開館しています）

十月十八日（火）、十九日（水）、十二月六日（火）

館藏品紹介

清化堂道碩という人物が敦賀の名勝十七景を選んで漢詩と風景を載せた敦賀最古の版行典籍と言われる『敦賀名勝詩』（元禄五年）の中の一景「鞠山晴望」、そして江戸時代の後半に、敦賀の狂歌師・柿谷半月が敦賀の名勝八景を選び、長谷川幸山なる人物に風景画を描かせ、自らの狂歌や芭蕉や西行の俳句等を添えて名所案内として出版した『敦賀風景八ツ乃詠』の一景「金ヶ崎帰帆」に、よく見ると鞠山（敦賀藩）陣屋が描かれていることに最近気が付きました！この続きは特別展図録に！



「敦賀風景八ツ乃詠」「金ヶ崎帰帆」

博物館友の会だより 98号

令和4年10月10日発行
発行 敦賀市立博物館友の会
事務局 敦賀市相生町7-8
TEL 0770-25-7033
FAX 0770-47-6131
E-MAIL museum@ton21.ne.jp

〔編集後記〕

友の会記念講演は西福寺の二橋信玄さまにも御参列頂きまして盛会となりました。この嬉しい出来事は西福寺より講演を拝聴したいと申し出があり、博物館、友の会の関係者さまのお力添えで実現を致しました。博物館、友の会の西福寺への思いに対して西福寺の感謝の気持ちが表れた会であった事を皆様にご報告させていただきます。 事務局長

☆☆友の会役員・スタッフの募集☆☆
友の会ボランティアスタッフ随時募集中です。ご興味のある方は事務局（25・7033）までお問い合わせください。